

旧下里小学校跡地及び、周辺整備について

一般質問



長田 謙一 議員
(21政会)

問 旧下里小学校跡地における土地活用について質問いたします。

答 住宅団地の開発を目的とした土地活用を計画しています。市街化調整区域の建築緩和として、地縁者や新規居住者の住宅区域など、特別指定区域制度を活用した区域指定を中心に努めてきたが、今回さらに加西市が施主となり分譲住宅地の開発を目的に、特別指定区域制度を活用したい。特別指定区域制度を活用した分譲住宅地の区域指定は、県下では初めてであります。団地内においては、住宅はもちろん生活に必要な店舗、診

療所などの建設が可能であります。

問 この地域の目指す住宅のあり方について質問いたします。

答 若者世帯にも高齢者にも優しい多くの方々が住んでみたいと思う住宅団地の整備を考えています。地元が望まれる住宅団地のあり方についても、地元区長様や役員の方々と協議を行い、希望する面積等アンケートでの意見を参考に、より良い住宅団地の整備を目指していきたい。

問 周辺の環境整備事業について質問いたします。

答 団地内の道路幅員は、6メートルで整備を考えております。また、団地に隣接した外周道路については、幅員6メートルを確保した整備をいたします。住宅団地内の公園については、既存樹木を生かし

た多くの方々が集える緑地公園として整備を進めます。また、県道高砂北条線へつながる農協前の市道についても、地権者の協力がいただけるなら、拡幅工事を実施することで計画を進めています。住宅団地の開発とあわせて、認定こども園の建設計画が民間事業で進められることから、住宅団地に子育てファミリーを呼び込むことができると考えています。

■その他の質問項目

- ・職員の休憩時間の自家用車利用について
- ・教育委員会評価結果報告書について

消防団改革について

一般質問



深田 真史 議員
(加西の新しい未来を創る政策研究会)

問 現在の消防団について、団員要件の緩和、団員確保のための市内統一による入団促進、自治会の人口や面積に応じた柔軟な団員定数と部の統合、定数削減による団員報酬の増額など、条例改正を含めて見直してほしい。

答 加西市の消防団員定数は1,482人ですが、実員は今年4月で1,419名と不足しています。退職金や公務災害基金の掛金は定数で負担するため、これを是正し、団員の処遇改善へ回す考えで条例改正を検討しています。団員は市内居住者と定めていますが、一時転出等

は弾力的な運用を図っており、その運用を明確化することも考えています。各部の団員定数は大きく下回る団員しか確保できない部があり、分団が1つの部という中で団員を確保し、今後もその協力を進めていく必要があります。提案を踏まえて、団員の処遇改善、施設整備、団員確保の取り組みを、消防団幹部・地域で進めるよう協議していきたいと考えます。

問 市外に勤務する団員が全体の48%という数字は憂慮すべき。平日の日中に災害が発生した場合、加西市内で約700名の団員しか参集できず、即時対応に疑問。分団・部が自主防災組織や消防団協力事業所等と災害時の役割分担を決めておけば速やかな対処が可能だ。

答 今後、分団単位の活動や自主防災組織との連携が非常に重要となってきます。その支援を厚く

する必要性を認識しており、そのための施策をつくりたいと考えます。消防団協力事業制度の新規登録も進めつつ、企業の防災力の活用も図っていく必要があると考えます。

問 子育て世代や働き盛りの世代が、拘束される時間を少しでも軽減させるために、従来の礼式・操法大会や訓練の見直しを考えてほしい。

答 大会の良い点悪い点を含め、団幹部と検討していく必要があります。時代を見つめた新しい消防団づくりを進言しながら消防団、自治会等と協議していきたいと考えます。

■その他の質問項目

- ・超高齢社会と都市計画
- ・公契約条例の疑問